

神奈川県立生田東高等学校（全日制課程普通科）における
スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 豊かな人間性や社会性を育み、自主自律の精神を養います。
- 基礎・基本の学力を育成し、自己の人生を開拓していく知性を育みます。
- 課題を自ら発見する力、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育みます。
- 「通級による指導」において、多様な教育的ニーズに応え、課題発見・課題解決能力等の社会で活用できる能力を育みます。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

○生徒が主体的に進路目標を設定し、その実現に向け取り組めるよう、上級学校進学など多様な進路に対応した共通科目を中心とした教育課程

・1、2学年は、専門分野の基礎や教養となる知識を身に付けます。2学年からは選択科目が加わり、自己の興味・関心・適性を見極めます。3学年は文系・理系のコースに分かれ、選択科目を中心にして学びます。

・知識・技能の習得、課題発見・課題解決能力の育成のために、主体的・協働的に進める探究的な学習を取り入れ、講義、演習、実習、ICT等を適切に組み合わせた授業を行います。

・現代社会で求められる言語能力、情報活用能力の育成のために、教育活動全般において、話す・聞く・書く・発表する等の言語活動（表現活動）を重視し、多様な情報との接点を設けた教育活動を行います。

○外部教育機関との連携等による、多種多様な教育機会及び学習環境を提供

・提携大学（専修大学・桜美林大学・玉川大学）との連携により、1日体験入学や聴講制度の活用を推進します。

○「生きる力」の育成と、社会的・職業的な自立を目指すきめ細かな進路指導・支援

・大学出張講義、社会人出張講義、キャリア講演会、インターンシップ等の取組を推進します。

○国及び県立高校指定校事業を推進し、これからの時代に求められる資質・能力を育成

・県立高校改革実施計画Ⅱ期でのICT利活用授業研究推進校として、ICTを利活用して自ら学びを深める力・自ら学びを調整する力・協働的に学ぶ力等を育成する学習指導・評価法の研究を進めます。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

○本校の校風や教育目標を理解し、自らの成長を望み、学ぶ意欲を持つ生徒

○目標を実現するために努力を続ける生徒

○他者との対話を大切にし、自他の個性を認め、協働して物事に取り組む意欲を持つ生徒

○様々な情報に向き合い、自身や社会にとってより良い活用方法を考える生徒

○中学校における学習を基盤として、探究活動に積極的に取り組む生徒